

RSC-4NC-MTファームウェアバージョンアップ

4.30Eでの新機能ご紹介 ならびに 注意書き

明京電機株式会社

1.0版(2026/02作成)

弊社REBOOTERシリーズ[RSC-4NC-MT]を平素ご利用いただき、誠にありがとうございます。
ファームウェアを「4.30E」にバージョンアップ後、使用できる機能をご紹介します。

注意：書換後、ダウングレードを行うことはできません。

《大きな変更点》

《4.30Dのファームウェアからの変更点》

- ・越年時、スケジュールが前年同月のスケジュールで動作する不具合を修正しました。
- ・Ping監視の動作設定が「ON追従」「OFF追従」であり、接点出力連動設定にて「死活監視に連動」設定がなされているときに、追従して接点出力状態が変化しない不具合を修正しました。

《4.30Cのファームウェアからの変更点》

- ・機器起動時に稀に通信ができなくなる事象に対し、ネットワーク機能の自動復旧処理を追加しました。
- ・機器起動時(リンク確立時)のタイミングにより、送信パケットの一部が送信されない場合がある不具合を修正しました。

《4.30Bのファームウェアからの変更点》

- ・SNMP(v1,v3)にて接点制御が可能となりました。
- ・RSC-MT4HSで作成した「全スケジュールデータ」・「全パターンデータ」を読み込めるように修正しました。

RSC-MT4HSの「全カレンダーデータ」がRSC-4NC-MTに流し込めないのは仕様となります。
また、RSC-4NC-MT 4.30Bの時点で保存した「全スケジュール」「全パターン」「ユーザー定義休日」データは、RSC-MT4HS、またRSC-4NC-MT 4.30C以降では読み込むことはできません。
4.30Cにバージョンアップしてからデータを保存するようにしてください。データファイルの保存、読み込みはWEB画面メニューより行ってください。

- ・接点入力で手動SWモードを選択した際のWEB画面表示等を変更しました。
WEB画面の簡易状態表示、詳細状態表示画面にて、「SW」と表示されます。
SSIコマンドを実行すると「Manual SW」と表示されます。
- ・接点入力で手動SWモードを選択した際に接点入力LEDが点灯するように変更しました。

手動SWがOFFの場合、該当の接点入力LEDは点灯します。手動SWがONの間またはコマンド送信後待機時間が完了するまでの間は0.5秒点灯→0.5秒消灯を繰り返します。

- ・接点入力LEDが正常に点灯するように修正しました。
「ノーマル・パルス・トグル」設定時、入力LOWの状態でCPURESETした際に、該当の接点入力LEDは点灯します。「リバース・パルス・トグル」設定時、入力HIGHの状態でCPURESETした際に、該当の接点入力LEDは点灯します。
- ・スケジュール設定の「休日テーブル」において、8/11[山の日]がデフォルトで祝日設定されていなかったのを修正しました。
- ・PING監視にて、Ping送信間隔(秒)について、Ping監視 無応答検出時間(秒)の設定値によって最小値が変動するように修正しました。
4.30BではPing送信間隔の設定値が小さすぎたときに、無応答がカウントされず監視動作が発動しない場合があります。
Ping送信間隔(秒)を9秒～26秒に設定したい場合は詳細取説をご覧ください。
- ・HB監視にて、STBポートと電源供給アウトレットの番号部分が異なる場合にMPONではPause状態が解除されなかった不具合を修正しました
- ・HB監視のポートのみを変更の際、WEBメニューにCPUリセットを促す表示がされるように修正しました。

《変数の差異》

本バージョンアップに伴う変数の追加,削除,初期値の変更はありません。

《バージョンアップの方法》

電源管理クラウド365をご利用の方は、電源管理クラウド365からのオンラインバージョンアップも可能です。方法についてはP4をご覧ください。

※電源管理クラウド365をご使用になるには、保守パックまたは単体パックのご契約が必要です。

[システム設定]の[詳細設定]をクリックします。詳細設定画面が表示されます。

レジストリ リスト	
レジストリ リスト	Text リスト
機器制御	
ファームウェア管理	ファームウェア更新
ファームウェア書き換え設定	有効 ▼
Wake on LAN	
Wake 送出数	1

[ファームウェア更新]をクリックすると、以下のメニューが開きます。

現在のファーム情報	
バージョン	4.30B.250523
モデル名	RSC-4NC-MT

バージョンアップ方法の選択	
オンラインアップデート	開始
ローカルファイルの選択	ファイル選択

オンラインアップデートを行う場合：[開始]をクリックすると、弊社サーバーに接続してアップグレードします。

ローカルアップデートを行う場合：[ファイル選択]をクリックし、PCに保存したアップグレード用のファイルを選択してアップグレードします。

電源管理クラウド365からのオンラインバージョンアップ

電源管理クラウド365をご利用中のお客様は、電源管理クラウド365からオンラインバージョンアップを行うことができます。

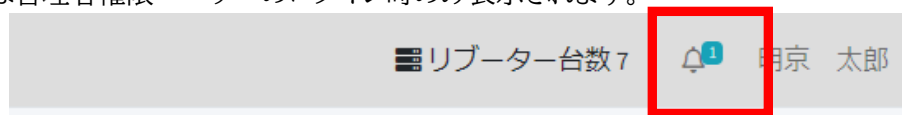
事前に、リブーターの設定で[システム設定]-[詳細設定]-「機器制御」の「ファームウェア書き換え設定」を[有効]または[オンラインのみ]に設定してください。

(リブーターのデフォルト値は[有効]です。)

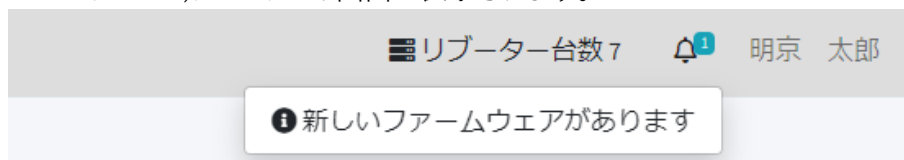
機器制御	
ファームウェア管理	ファームウェア更新
ファームウェア書き換え設定	有効 ▼
Wake on LAN	
WoL送出数	2

注意 正常にファームウェアアップデートが完了すると、自動でリブーターのCPUリセットが行われます。
CPUリセットを行ってもアウトレットの状態は変化いたしません。

アップデートが可能になると、ダッシュボードに通知が表示されます。
通知は管理者権限ユーザーのログイン時のみ表示されます。



通知マークをクリックでメッセージが表示されます。
メッセージをクリックで、アップデート画面が表示されます。



アクティベートされたリブーターが一覧で表示されます。
アップデート可能なリブーターは赤背景で表示されます。
ファームウェアアップデート未対応のリブーターはステータスに「未対応リブーター」と表示されます。
未対応リブーターはリブーターのWEB画面からアップデートを行う必要があります。



アップデートを行うリブーターの行をクリックして、アクティベートするリブーターを選択します。
[未アップデートを全選択]をクリックでアップデート可能なリブーターをすべて選択することができます。

リブーターファームウェア管理

戻る

リブーターファームウェア管理

SSHサーバー機能対応機種に関しては、SSHでのコネクションが切れている状態でバージョンアップを実行してください。

行クリックで選択／選択解除

☒ 未アップデートを全選択
☐ 全解除

デバイス名称	機器	現在のファームウェア	最新のファームウェア	ステータス
リブーター-0005 RPC-M4LS	WATCH BOOT L-zero RPC-M4LS	4.10A.230628	4.10A.230629	
リブーター-0009 RPC-M2CS	WATCH BOOT nino RPC-M2CS	4.10A.230628	4.10A.230629	
リブーター-0010 RPC-M5CS	WATCH BOOT light RPC-M5CS	4.00A.230123	4.10A.230629	未対応リブーター

3件中1～3件を表示

前

1

次

アップデート実行

戻る

[アップデート実行]をクリックで確認のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。

選択されたリブーターのファームウェアを更新します。よろしいですか？

はい

いいえ

ファームウェアのアップデートが実行されます。実行中のリブーターは背景が灰色となり、ステータスが「リブーター待機中」または「アップデート中」となります。背景が灰色の間は、リブーターの操作を行うことはできません。

リブーターファームウェア管理

戻る

リブーターファームウェア管理

SSHサーバー機能対応機種に関しては、SSHでのコネクションが切れている状態でバージョンアップを実行してください。

行クリックで選択／選択解除

☒ 未アップデートを全選択
☐ 全解除

デバイス名称	機器	現在のファームウェア	最新のファームウェア	ステータス
リブーター-0005 RPC-M4LS	WATCH BOOT L-zero RPC-M4LS	4.10A.230628	4.10A.230629	アップデート中
リブーター-0009 RPC-M2CS	WATCH BOOT nino RPC-M2CS	4.10A.230628	4.10A.230629	アップデート中
リブーター-0010 RPC-M5CS	WATCH BOOT light RPC-M5CS	4.00A.230123	4.10A.230629	未対応リブーター

3件中1～3件を表示

前

1

次

アップデート実行

戻る

5

リブーターのアップデートが完了すると、ステータスに「アップデート完了」と表示されます。

🏠 リブーターファームウェア管理

🔍 戻る

リブーターファームウェア管理

SSHサーバー機能対応機種に関しては、SSHでの接続が切れている状態でバージョンアップを実行してください。

行クリックで選択／選択解除

☒ 未アップデートを全選択

☐ 全解除

デバイス名称	機器	現在のファームウェア	最新のファームウェア	ステータス
リブーター-0005 RPC-M4LS	WATCH BOOT L-zero RPC-M4LS	4.10A.230628	4.10A.230629	アップデート完了
リブーター-0009 RPC-M2CS	WATCH BOOT nino RPC-M2CS	4.10A.230628	4.10A.230629	アップデート完了
リブーター-0010 RPC-M5CS	WATCH BOOT light RPC-M5CS	4.00A.230123	4.10A.230629	未対応リブーター

3件中 1～3件を表示

前1次

🔄 アップデート実行

🔍 戻る

以上